

社会福祉法人 立正たちばな会

リボン保育園

施設関係者評価・自己評価

記録者氏名

リボン保育園

〔記入方法〕

A、B、C、Dの4段階評価です。該当する欄に○を付けてください。
項目ごとに、意見・改善策を記述してください。

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

項目

◎ 保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	施設関係者評価				2023年度(令和5年度)自己評価				意見・改善策
		A	B	C	D	A	B	C	D	
保育目標・保育方針	(1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				○				・全職員となると難しさはあるが、様々な面において職員間で共通理解できるように配慮されている。(チャットワークの活用) ・食育目標について他職種の方の意見も取り入れ、より良い目標を立てていきたい。
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。	○				○				
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○				○			
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○				○			
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。		○				○			
保育計画	(1) 指導計画は、乳幼児の実態に即して作成しているか。		○				○			・個々に合わせた援助や支援を行わなければならないが、慌ただしい中だと「見守りながら待つ」という事が難しい場面もある。「ゆとりのある保育」を心掛けていく。 ・環境構成や用具の面では今の状態で一番良い方法を見つけて工夫し、活用している。修理や修繕が必要な場合はすぐに伝達し共有し合っている。
	(2) 保育園保育指針に基づき、援助・支援を適切に行っているか。		○				○			
	(3) 環境の構成を意識した保育や、過程を常に工夫しているか。		○				○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○				○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○				○			
日時程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム等)は、現行でよいか。		○				○			・職員体制も加味し柔軟に対応し改善していく。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○				○			・一年を通してみると行事数は少ないが、園の方針や年齢に合わせた数、内容になっている。 ・ここここ運動会では、昨年度よりも変更点や意見も出し合いより良くなったと感じた。また、保護者アンケートにより来年度への改善、検討課題がすぐに分かり取り組みやすい。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○				○			
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○				○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○				○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○				○			

◎ 保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価				評価				意見・改善策
		A	B	C	D	A	B	C	D	
経営組織	分掌体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○				○		<ul style="list-style-type: none"> ・新入職員が戸惑うことのないよう、一定の決まりごとが長年の従事によりブレていかないよう心掛けていく。 ・子どもの人数だけでなく、その時のお部屋の様子を見て職員配置がなされている。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○				○		
		(3) 職員の配置は、適材・適所か。		○				○		
		(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○				○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○				○		<ul style="list-style-type: none"> ・チャットワークを活用することにより、他部署の活動を共通理解しやすくなった。 ・毎週、子どもの様子を細かく共有し発信することで、他クラスの子どもの理解が出来ている。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○				○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				○			
	年齢別・クラス経営	(1) 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				○			<ul style="list-style-type: none"> ・お寺の工事が終了し、リボン保育園の園児も川西保育園園庭で遊ぶ機会も増え、自然な交流が増えている。 ・その時の子どもの健康状態や発達段階、また「今」その子が何に関心があるのか注目しながら保育の内容を話し合い運営されている。
		(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				○			
		(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは、適切に設定しているか。	○					○		
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○					○		
		(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。		○				○		
(6) 評価、資料（諸記録）を集積しているか。			○				○			
保健安全指導	(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。		○				○		<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練や、交通安全教室について定期的に行われており、職員や園児共に良い機会となっている。 ・お部屋の玩具は毎日消毒はしているが、感染症などが流行している他のお部屋の玩具は、なるべく共有しないよう配慮していく。 	
	(2) 避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて、適切に実施しているか。	○					○			
	(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○				○			
	(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	○					○			
研究研修	園内研究研修	(1) 研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。		○				○	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダー会やリボン会議を充実させ、全体でのスキルアップを図っていく。必要な動画や防犯カメラの映像を今後も積極的に活用し研修に活かしていく。 ・オンライン研修も増え、子育て中の職員も研修を受けやすい環境である。 ・研修情報や受講者募集の発信がきちんとされており、研修報告もきちんとされている。研修報告をチャットワークでいつでも見られることで、様々な知識を学べる環境である。 	
		(2) 園内研修の計画・運営は適切か。	○					○		
		(3) 研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○				○		
		(4) 研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。		○				○		
	園外研究研修	(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				○			
		(2) 各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。	○				○			

項目	内容	評価				評価				意見・改善策	
		A	B	C	D	A	B	C	D		
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				○				<p>・事務局などの会議の内容や子どもの様子がチャットワークで共有出来ている。</p> <p>・勤務時間内にできない事も多く、自分も含めてやり方を改善していきたい。</p>	
	(2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○				○					
	(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○				○					
施設設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○					○			<p>・あけみの森の草抜き時、草抜きだけでなく子ども達が遊びやすいように環境を整えている。</p> <p>・避難訓練時の反省を活かし、不審者対策や訓練方法を見直し、しっかりと行うことが必要である。</p>	
	(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。		○				○				
	(3)不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。	○					○				
	(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				○					
出納	(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○				○			・事務局会議内にて、購入品も報告し共有している	
開かれた保育園づくり	施設間交流連携	(1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。		○				○		<p>・他園からの施設見学も増え、私たち自身にとっても日々の業務を見直す良い機会になっている。</p> <p>・他部署ともミーティングを行い、子どもや保護者並びに地域の情報の共有により切れ目のない支援を行えている。</p> <p>・もっと密に共有していくためにリボン主催会議を設けていく。</p>	
		(2)他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○					○			
		(3)指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。		○				○			
		(4)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。	○					○			
	家庭との連携地域社会	(1)参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○				○			<p>・森本屋さんを利用して料理教室を開始でき、また一つ地域と繋がれたと感じる。</p> <p>・リボンの日へのお誘いが怠っており、職員同士で話し合いすぐに保護者へ声掛けをし実っているが、もっと活発に展開していきたい。</p>
		(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。	○					○			
		(3)乳幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○				○			
		(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	○					○			

項目	内 容	評 価				評 価				意見・改善策	
		A	B	C	D	A	B	C	D		
開かれた保育園づくり	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。	○				○				<p>・月に一度ばくばくらぶが開催されており、園の様子を知って頂いたりお話が出来たり、良い機会となっている。</p> <p>・各部署がそれぞれの役割を果たしており、外部の方からも質問されりることや利用したいと声をかけて頂く機会が増えた。</p>
		(2) 地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。	○				○				
		(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○				○			
		(4) 職員による育児に係る「子育て相談」は、充実しているか。		○				○			
		(5) 医療機関や児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○				○			
	情報の発信	(1) 保育園だより、クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				○				<p>・インスタグラム等の「見せ方」について、もっと積極的学んでいきたい。</p> <p>・園だより等は紙ベースからデータをメールで送信することでより家庭へ身近な物として届けることが出来ている。SNSの発信も、今の保護者の年齢層を考えると適切だと感じる。</p>
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○				○			
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○				○			
		(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○				○			